広報
たかのす

発行所
鷹巣町役場町長室
電話（代）550番 直通42番
（発行部数 5,700部）
印刷所 秋北新聞社

第七回 町議会臨時会終る

坊沢財産区議会が管理会に

第七回鷹巣町議会臨時会は八月八日役場会議室で開かれました。審議された議案は専決処分の承認二件、条例の一部改正二件、一般会計補正予算一件財産区関係二件の八議案を原案どおり承認しました。議案については次のとおりです。

▽議案第六二号〈先決第八号〉鷹巣町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について＝同条例第五条のうち、資産割を百分の一七（現行百分の一六）被保険者均等割一人について二八〇円（現行二五〇円）世帯平等割一世帯について一、三六〇円（現行一、二〇〇円）に改めるもので、この条例は四月一日にさかのぼって適用する。

▽議案第六三号〈専決第九号〉昭和三十九年度町民税の所得割の減収額を補てんするため 補てん債申請のため 昭和三十九年度一般会計の補正を要するもの＝補正後の金額は、町民税を九百七十万円を減じて、町債に九百七十万円追加する。これで才入、才出予算の総額は二億三千九八二万五千円となった。

坊沢財産区議会を廃し『管理会』となる

▽議案第六四号 鷹巣町財産区管理会条例中一部を改正する条例制定について＝内容＝坊沢財産区議会を廃して、財産区管理会とするもので管理議会の議員は公選で十二名、去月三十日同臨時議会で廃止を決議し、八月十一日で任期満了となるので新しく管理委員が任命される。

▽議案第六五号条例特別職の職員で常勤のもので給与及び旅費に関する条例中一部を改正する条例制定について＝同条例中第三条一項中、助役、月額五四、〇〇〇円（現行四五、〇〇〇円）収入役五〇、〇〇〇円（四二、〇〇〇円）に改める。この条例は四月一日から適用する。

なお、この給与の引上げは、前議会で制定された鷹巣町特別職給与、報酬等審議会（委員、一〇名）は八月四日午前十時から町役場会議室で開き、当局から助役、収入役の給与引きあげについての諮問につき慎重審議の結果前記の答申となる、それに基づいて議決されたものである。

▽議案第六六号 教育長の給与額、旅費額及びその他の給与額並びその支給方法条例中一部を改正する条例制定について＝教育長の給料額を四万円を四万五千円に改め、四月一日から適用する。

教育費に主な補正

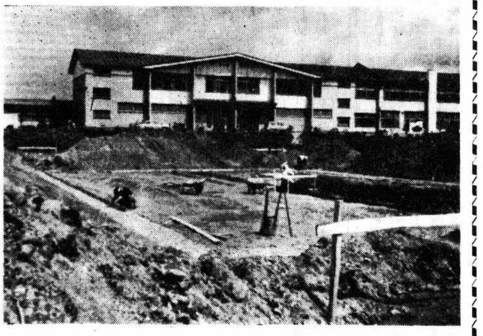
▽議案第六七号 昭和三十九年度一般会計補正予算〈第五号〉補正内容＝才入、才出にそれぞれ八三二万八千円を追加し、予算総額を三億三千八一五万三千円となった。

○才入

▼たばこ消費税一一二万円
▼国庫補助金—鷹中プール建設補助一〇〇万円
▼鷹中プール建設費寄附金一〇〇万円
▼雑収入—栄小学校火災保険料二二〇万八千円
▼町債（土木費）三〇〇万円

○才出

▼役場職員事務服三三万九千円
▼同厚生旅行補助一〇万円
▼郡市中学校各種大会鷹巣会場経費補助三万円
▼町福祉大会開催費補助三万円
▼道路新設改良費三四五万円
▼鷹小校長住宅新築一〇〇万円
▼鷹小火災保険料八万四千円
▼葛黒小校庭整備費一〇万円
▼全県学校保健大会（鷹小）補助五万円
▼栄小校舎外壁一部塗装三一万円
▼栄小火災焼出による備品購入費八三万円
▼全県産業教育研究大会（鷹中）補助五万円
▼鷹中全県選抜野球大会出場経費補助一〇万円
▼国立高専負担金七六千円
▼鷹中プール工事施設費五〇〇万円
▼坊沢小プール改修負担金二〇万円



【鷹中—プールの基礎工事】

▽議案第六八号 昭和三十九年鷹巣町綴子簡易水道会計補正予算〈第一号〉才入に新国道開設に伴う水道管移設補償費二〇一万八千円、才出に職員手当五万円、掘さく埋戻などに用する人夫賃一二六万七千円、水源地補強工事費二〇万円、水道施設移設に伴う資材購入費三七万八千円などが追加として見込れている。

なお、才入才出の予算総額は五四三万六千円となった。

▽議案第六九号 公有林野県行造林設定について〈七日市財産区〉＝公有林野県行造林規程に基き県行造林を設定するもので、七日市字長坂五ノ一八などに八九㌶である。

鷹巣町特別職報酬等審議会委員のかたがた

畠山　久孝（七日市農協組合長）
佐藤栄三郎（商工会副会長）
二階堂キヨ（婦人会長）
青木　清（丸米製材所）
鈴木権八郎（森林組合長）
三沢　三吉（協力員）
三沢　宏（秋北新聞社）
九島　賢三（医師会）
大川　利一
中林　藤蔵

町政の記録⑦

7月2日 町議会終る
7月3日 全町養鶏振興大会
自衛隊協力会
7月4日 農事研究会
選挙管理委員会
7月6日 農業委員会
農業構造改善事業打合せ会
7月9日 健康な稲作り運動推進協議会
農業委員会
民生委員地区長会議
7月11日 酪農講習会
7月13日 農業青少年育成協議会
7月15日 町議会全員協議会
7月18日 監査委員会
7月20日 子ども会世話人打合せ会
酪農研究協議会
民生委員会
教育委員会
7月23日 農業近代ゼミナール開講式—公民館
7月24日 赤ちゃんコンテスト伝達式
7月27日 土木委員会
林業改善事務打合せ会
7月28日 県土木課長来町
立体交叉懇談会
7月29日 土地改良統合整備促進協議会
7月30日 聖火リレー鷹巣町実行委員会

大町（鷹巣）の歩道舗装

一部が完成

二級国道、大曲—大館線鷹巣市内のうち大町西側（佐藤栄三郎商店前から昭和堂薬局前まで）の延長一五〇米＝五二七・六平方米の歩道舗装工事がこのほど終り、街路樹とともに町を一層美しくしています。

健やかな成長ねがって

全町子ども大会終る

町福祉協議会の主催で、全町子ども大会が八月四日鷹巣小学校校庭で行なわれました。

当日集まったよいお子さん達は八十六子ども会、二三六二人でした。この子ども大会は、子ども達が、楽しい遊びを中心とした集団活動の中で、体験を通して社会生活を進めていくための仲間づくりを目的として子どもの姿を正しく理解していただこうというものです。

写真—子ども会旗を掲げ市内行進（上）
三つの誓いを行なう望月幸子さん（下）

時局講演会のお知らせ

読売新聞時局講演会を左記により行ないます。

日時　8月19日午後1時から3時まで
会場　鷹巣町公民館
講師　読売新聞講演部長　大河内敏男氏
主催　読売新聞社
後援　鷹巣町　鷹巣町教育委員会

第二回「町民体育祭」

8月30日・町営グランドで

東京オリンピックもあと二カ月たらずです。この意義あるスポーツの年に、ふさわしい町民体育祭を次のとおり行ないます。二万八千町民こぞって参加ください。

▽日時　八月三十日
▽場所　町営グランド
▽参加対象　小、中、高校（児童、生徒）一般町民
▽種目　マスゲーム、リレー競技＝農協、青年、婦人、消防、職場、商工会対抗、遊競技、百米競走＝鷹巣町選手権、河田杯マラソン
▽入場式　8時40分
▽開会式　9時
▽競技開始　9時20分
▽その他
○入場式には参加チーム全員参加
○各チームは、8時20分まで会場集合のこと。
○リレー競技の優勝チームには、優勝杯、賞状を授与する。
○遊競技には、一等から三等まで賞品を授与する。
▽マラソンには、全員参加賞、一〜一〇等まで賞品を授与する。
◎体育祭について不明な点がありましたら、教育委員会事務局へお問い合せください。

町辞令

八月一日付

税務課賦課係　津谷弁蔵
坊沢支所へ
同徴収係　藤島米治
同賦課係へ

皆さんいかがですか？

アルゼンチンの神成さん（栄出身）から

去る四月二日横浜港を出発し、五十日の船旅でアルゼンチン国アルデス地区に移住した栄地区洞原沢開拓地の神成邦彦さんより八月五日付で第二信が町長あてに届きましたので全文をご紹介します。

皆さん、いかがですか？私達は元気に過して居ります。今日はドミンゴ(日曜)でアルペアル市の五十周年記念出演のための野球練習に行って、小林(本県出身の日本人会長)宅でご馳走になってただいま帰って来たばかりです。

もう早いもので、日本を出発以来四カ月になんなんとしております。今頃は日本ではどうしておるだろうと云っております。もう夏休みの時期ですね。こちらに五月二日についてから、二カ月になりましたが、ただ一回雨が降っただけで、それも夜少量でやみましたその外は毎日よい天気で、水路作りや整理作業等で頑張っております。家の方はイタリヤ人の建築士に依頼してやっております。この地は世界一の健康地で、なんの伝染病もないそうです。そういえば私達家族は風邪一つひかずに頑張っております。いろいろな資材を運搬するのも五十キロ、百キロと遠くに行きますが、道路がよいので遠い所だと感じません。夜は、かなり冷え込みますが、日中は暖かで気持がよいところです。

今日は日曜なので、たくさんの外人の人達が日本の物を見たいといって、私達のおる所に来ましたので、お茶を接待致しました。まだ来たばかりなので樹木もなく殺風景ですが、それでも珍らしいとみえて、しばらく遊んで行きました。私達のコロニヤかん外に一歩出たら何千町歩の果樹園が延々と続いております。私も今年は、さっそくブドウ三町歩とスモモ一町歩植えるために苗木を注文しました。いろいろ建設に金もかかりますが、金をかければかけるほど値えはあるそうです。最初はトマト作りをやるそうです。昨年入植した人で、一町歩二十万ペソ（日本円にして六十万円）二町歩～三町歩作って百～二百万円の収入を上まわり自家用車を買って乗りまわしておる様は日本では出来ない事だと思いました。

私もここまで来たからには人に負けないでやって行きたいと思って頑張っております。とかくあの栄の洞原沢で開墾をやったことを思えばなんのそのです。町の人達の期待にきっとこたえますので待望しておって下さい。

それはそれとして、当地に着いた時の写真とメンドサー新聞の切りぬきを入れました。これはここに来た時市長に私の娘が花束（花材は綴子出身の宮野氏より）を贈ったときの写真です。それでは近況までをお伝えしてペンを置きます。

甚だ無しつけな手紙でしたが、生来の無骨者故お許し下さい。では鷹巣町の発展と町長さんの健康を祈ります。

【市長と一緒に歓迎をうけるフサ子ちゃん】

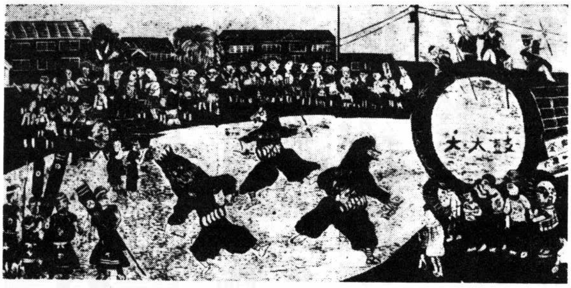
鷹巣中優勝する

全県少年野球大会

第三十回全県少年野球大会で鷹巣中学校は二度目の優勝がなし遂げられた。

二回戦二—一角間川、準々決勝三—一秋田北中飯島準決勝四—一横手一中と尻上りに調子をあげ、決勝では湯沢を六—〇で降し、堂々と優勝しました。

昭和三十二年以来七年ぶりで大優勝旗をにぎって町民の盛大な歓迎をうけました。



＜8月＞こよみと行事

4日	全町子ども大会
5日	食中毒予防週間
6日	広島平和祭
7日	立秋 第七回町議会臨時議会
9日	長崎原爆記念日
10日	岩谷　田子ヶ沢両地区へバス開通
13日	月おくれ盆
15日	終戦記念日
21日	二学期始業式各校
23日	処暑 全町婦人会バレー大会—鷹中コート
30日	全町体育祭

【カット写真は沢口小の作品で「獅子と太鼓」、タテ九十㌢～ヨコ百八十㌢三十名の合作】

岩谷、田子ヶ沢までバス開通

かねてから待ちこがれていた綴子岩谷、田子ヶ沢両地区へバスが運行することになりました。

去る八月十日、祝賀バスは田子ヶ沢線は綴子上町で成田町長、岸谷線糠沢入口で秋北バス田中常務の手でテープが切られ、地元住民の盛大な歓迎をうけました。なお、鷹巣—田子ヶ沢線（鷹巣—岸谷線は一日四往復）することになっています。

これからの『稲作管理』

＝健康な稲作り運動＝

九日午後から十日へかけての雷雨は、俗にいう「土用あけの雷」だったのでしょうか、朝夕の風には秋を思わせる涼しさがある今日この頃です。

八月十日現在の作柄は上々で、早生種の出穂は二日から三日促進されております。穂首イモチ病防除も四日五日の栄太田地区及び坊沢地区のヘリコプターによる空中散布　綴子、鷹巣、沢口農協の大型防除機による一斉防除、その他の地区の部落共同防除等も順調に行なわれており、昨年の二の舞をくり返さずにすみそうです。まだ穂首イモチ防除の第一回より期防除をしていない晩生種は必らず防除すると共に、第二回目の穂揃期散布を励行して下さい。

防除が終れば、出穂後の水管理以外は天候まかせとならざるを得ませんが、それだけに収獲の最後のカギを握るのはこの水管理だといえましょう。

水管理の要点は刈取りまでの残された期間、稲の活動を充分に発揮させることになります。従って冷水灌漑田では掛け流しをさけて水温を確保し、水が温かく有機質に富む黒ボクの地帯では掛け流しにより地温の異常上昇による根腐を防ぐ必要がありましょう。又、二百十日、二百二十日を中心にして台風がくることでしょうが、台風による稲の動揺、急速な体表面よりの水分蒸発を防ぐ為にこの場合には出来るだけ深水にして下さい。

刈取りは早生種では出穂後四十五日くらい、晩生種では五十日くらいで早刈りと思われるくらいが、胴割米等の発生も少なく等級があがるといわれています。

昨年の減収分もとりかえすよう今後の管理に充分注意して下さい。

（普及所）

農業だより

＜近代化ゼミ研修視察＞

鷹巣町農業近代化ゼミナールの事業として一泊二日の研修視察を実施します。

日時　8月21日～22日

研修地　岩手県浄法寺経営伝習農場

受講格　ゼミ受講資格者で満30歳までの農業青年

◎経費、日程、会費などは教育委員会社教課へお問い合せ下さい。

＜農業講演会の開催＞

左記の日程で農業講演会を催しますので多数ご参加ねがいます。

主催　秋田県

場所　鷹巣農林高校

期間　8月22～24日　午前十時から

22日(土)

⦿豚肉の需給関係と養豚技術について

講師　農林省大宮種畜場茨城支場長　ます崎角氏

23日(日)

⦿稲作の新技術について

講師　東京大学教授　戸苅義次氏

24日(月)

⦿畑作物の生理とそ菜の流通機構について

講師　日本大学教授　江口庸雄氏

⦿秋田県における野菜の最近の消費動向

講師　県農政課専門技術員　佐藤一二氏

＜農業試験場見学デー＞

県農業試験場では、ことしも一般に公開することになりました。

時　8月26～28日まで

所　秋田市仁井田

行事

1 研究施設と圃場の公開

2 試験成績の展示

3 講話と映画(10～15時)

第一日目

○水稲の機械化栽培技術体系

○健康な稲作りの土と肥料

○いもち病の防除法

第二日目

○稲作経営の改善方向

○農業の機械化

○そ菜栽培の機械化

第三日目

○これからの畑作技術

○てんさいの増産技術

○八郎潟干拓地の営農技術

4 新農機具の展示

＜39年産米の予約売渡しについて＞

ことしの米穀の予約売渡しの申込み期限は八月三十一日までです。予約のまだ済んでいない方は、すぐ予約して下さい。ことしの町の予定数量は七、五四五㌧ですが、予定数量を上回るよう期待しています。

＜昭和39年度町乳牛飼養管理共励会および和牛犢品評会＞

とき　八月二十四日(月)　午前八時三十分より

ところ　家畜市場

出陳頭数

乳牛	経産牛	二十頭
	未経産牛	二十頭
和牛犢		四十頭

＜夏季家畜市場結果について＞

七月二十一日、二十二日の二日間鷹巣家畜市場で行なわれた市場の結果について参考までにお知らせします。

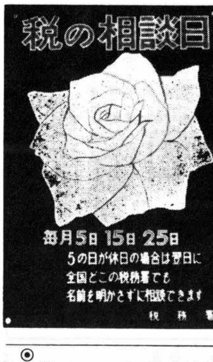
市場頭数	めす	一〇四頭
	おす	八二頭
最高金額	めす	七一、二〇〇円
	おす	五三、六〇〇円
最低金額	めす	二五、〇〇〇円
	おす	二三、三〇〇円

竜森地区に老人クラブ

七日市地区竜森老人クラブ（会長武田三太氏　会員八十名）は八月七日三ノ渡会館で結成式をあげ、会員相互の親睦、健康の増進、社会奉仕などの事業をかかげていくことになりました

新設納税貯蓄組合

桜木町納税貯蓄組合（組合長佐藤留吉氏、組合員二十六名）は七月初旬結成されました。



税の相談日

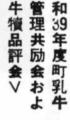
毎月5日 15日 25日

5の日が休日の場合は翌日に

全国どこの税務署でも

名前を明かさずに相談できます

税務署



国民年金の窓口

福祉年金は早く手続きを

国民年金の福祉年金をまだ請求していない人は、早く手続きしましょう。

三十四年の十一月一前に七十歳になった人、あるいは手足など不自由な身体障害者になっている人で、まだ役場へ福祉年金の手続きをしていない人は早めにお出しください。

福祉年金を受ける権利は年金を貰える原因が生じてから五年経過しますと時効によって消滅しますので、三十四年十一月一日に七十歳以上の方や母子世帯の方あるいは身体障害の方は手続きをしないままに今年の十一月一日になりますと年金が貰えなくなり、以後いくら請求しても年金を受けることはできません。詳しいことは役場の年金係へお出でになっておたずねください。

演芸会のおしらせ

検察審査会普及

このことについて左記により開催しますので、最寄りの会場でご覧下さい。

⦿お芝居

鎌姿なき暴力の闘い！

茶店の恩義

高校生の真心

⦿舞踊

⦿講演

「検察審査会について」

実施日時・会場

8月26日　鷹巣公民館

同27日　綴子公民館

同28日　七日市部落集会所

同29日　脇神部落集会所

各会場とも7時～10時

主催　鷹巣町役場　鷹巣町公民館　鷹巣町婦人会

後援　秋田地方裁判所

⦿場内整理券(三〇円)は婦人会からお求め下さい。